

平成30年第2回横手市議会3月定例会 一 般 質 問 要 旨

■ 一般質問の日程

平成30年3月7日（水）～9日（金） 本会議

※午前10時、開会の予定です。

■ 一般質問の順序

期日	順番	議席番号	議 員 名	質問区分	頁
7日	1	7番	奥山豊和議員	一問一答	1
	2	20番	遠藤忠裕議員	一括	2
	3	8番	寿松木孝議員	一問一答	3
	4	11番	立身万千子議員	一括	4
8日	5	2番	高橋和樹議員	一問一答	5
	6	24番	土田百合子議員	一括	6
	7	12番	菅原亀代嗣議員	一括	8
	8	5番	青山豊議員	一問一答	9
9日	9	3番	山形健二議員	一括	10
	10	6番	加藤勝義議員	一括	11
	11	10番	鈴木勝雄議員	一括	12
	12	13番	菅原正志議員	一問一答	13

※質問区分の説明

- 一 括・・・「一括質問一括答弁方式」の質問方法で、議員が質問項目すべてを演壇で一括して質問し、その後、執行部（市長や教育長など）が演壇でその質問項目に対して一括して答弁を行います。再質問は、議員は質問席で行い、執行部は自席で答弁します。
- 一問一答・・・「一問一答方式」の質問方法で、議員は質問席から1つの質問項目ごとに質問し、執行部は自席から答弁を行います。

1. 【7番 奥山 豊和 議員】（一問一答）

1. 横手市のグランドデザインが描く地域の未来について

1) 平成30年度予算案。

高橋市政2期目スタートの新年度予算編成にあたり、現状の地域課題と優先順位をどのように分析したのか。市長のどんな想い、未来へのメッセージが込められた「積極型」予算なのか。

2) グランドデザインと市政運営の軸。

市長は、横手市のグランドデザインについてどのように考え、いつまでに何をどの範囲で描こうとしているのか。

公共施設を民間譲渡・指定管理・直営にする際の理念や根拠、庁舎を含め地域の拠点がどうあるべきかというビジョンをあいまいにしたままに、大小様々な建設事業・プロジェクトが見境なく進められている印象を受ける。局地的で一貫性がなく、部局や地域の枠組みを超えた複合的、広域的発想も感じられない。

市政運営の軸をどこに据えて「選択と集中」を行い、「にぎわいの創出」を図っていくのか。今後の財政見通しを踏まえたまちづくりの方向性について、市長の哲学を問う。

2. 【20番 遠藤 忠裕 議員】（一括質問一括答弁）

1. 市政運営について

- 1) 行政計画、財政計画について伺う。
- 2) 県との機能合体効果について伺う。
- 3) 人口減少対策事業について伺う。
- 4) 再任用制度の検証を伺う。

3. 【8番 寿松木 孝 議員】（一問一答）

1. 非常備消防について

- 1) 各地域の消防団では組織の再編が進められており、これまでの8地域ごとの団体制も一本化の方向性に向けた協議がなされているようだが、その詳細について伺う。
また、その装備も違いがあるが、今後の整備方針についても伺う。

- 2) これまで消防団員の処遇については、出動の実態に合わせた出務手当などの改善が図られたが、団員報酬については合併時のままであり、県内自治体と比較しても低い状況となっている。その処遇改善を図るべきと考えるが。

2. ホストタウン構想について

- 1) インドネシア共和国のバドミントンチームの誘致が叶わなかった訳だが、その経緯からは総括の必要があると感じる。
そして、その反省を踏まえ今後のスポーツ振興につなげるべきと思うが、市長の考えを伺う。

4. 【11番 立身 万千子 議員】(一括質問一括答弁)

1. 自然エネルギーで雇用促進、地域活性化を図るために

- 1) 横手市が取り組んできた自然エネルギーの施策について。
- 2) 公共施設でのエネルギー利用について、コストダウンや自然エネルギーの観点からどんな調査を実施して施策に至ったか。
- 3) 地域の地場産業として、太陽光・水・地中熱・木質・稲わらなど、地域の資源を活用し、地域活性化につなげる計画の策定を。

2. 横手市における放課後児童健全育成事業(通称:学童保育)の現状と課題について

- 1) 学童保育の実態について。
 - ① 市としての基準は妥当か。
場所(広さ・静養室・トイレなど)、学校との連携、障がいのある児童への対応、一律の保育料。
 - ② 支援員の実情と今後の方針。

5. 【2番 高橋 和樹 議員】（一問一答）

1. 市長の政治姿勢について

- 1) 市議会の会派代表質問や一般質問で議員から発言された地域課題や施策提案に対しての市の対応処理について伺う。
- 2) 議員活動の一つである、議員からの行政に対しての要望や提言についての対応記録制度について伺う。
- 3) 横手市の情報公開の在り方について伺う。
- 4) 市のホームページにある、「市長への手紙」についての対応と管理方法について伺う。

6. 【24番 土田百合子 議員】（一括質問一括答弁）

1. 農福連携の取り組みについて

農業従事者の高齢化や減少が進む農業分野と障がい者の働く場を求める福祉分野を結び付けた農福連携の取り組みが各地で広がっている。

三重県における農福連携の取り組みについて視察し、農業分野で障がい者が能力を発揮できる体制を整えることで、社会的自立につながり、ひいては、これからの農業の担い手を育成することにつながると感じた。当市の農福連携の現状と今後の方針について伺う。

2. 地域づくりの方向性について

1) 地区交流センター事業の未実施地区への対応について伺う。

2) 横手総合交流促進施設の指定管理の考えについて伺う。

3) 地域づくりに係る補助金制度について伺う。

3. 公文書館について

1) 公文書館開設に向け、意見を聞く会の設置が必要と考えるが、有識者の懇話会（仮称）などの立ち上げについて伺う。

2) 公文書等選別収集基準ガイドラインの作成について伺う。

3) 開設に向けた準備と開設後の市民参加について伺う。

4. 公共施設における新築・改築に向けた障がい者トイレ設置の考えについて

- 1) 「オストメイト」トイレの設置の考えを伺う。
- 2) 条里「いこいの林公衆トイレ」の改築について伺う。

5. 障がい者タクシー利用券について

- 1) 人工透析治療のため、医療機関に週2回以上通院している対象者の利用券の交付枚数の拡大について伺う。
- 2) 市立病院透析患者送迎サービスの考えについて伺う。
(兵庫県赤穂市民病院で実施)

7. 【12番 菅原 亀代嗣 議員】(一括質問一括答弁)

1. 教員の多忙化について

- 1) 横手市の教員の多忙化の現状について伺う。
- 2) 教員の多忙化解消の取り組みについて伺う。

2. 人事について

- 1) 一般行政職の残業時間について伺う。
- 2) 長期療養休暇中の職員数について伺う。
- 3) 今回の1次・2次人事異動の方針について伺う。
- 4) 再任用職員数の現状とこれからの計画について伺う。
- 5) 新規採用職員の募集方法について伺う。
- 6) 職務経験職員の採用方針と計画について伺う。
- 7) 通訳もしくは語学堪能な職員の採用について伺う。
- 8) 国・県・他市・民間との人事交流について伺う。

8. 【5番 青山 豊 議員】（一問一答）

1. 東京オリンピック・パラリンピックについて

- 1) ホストタウン構想について。
 - ① インドネシア共和国バドミントンチームの事前合宿誘致が叶わなかったことに対する総括を伺う。
 - ② インドネシア共和国との経済交流の取り組みについて伺う。
- 2) 2020年に向けた横手市のPR政策について。
 - ① 「オリパラ首長連合」参加の可能性について伺う。

2. 防災政策について

- 1) 地域防災力の向上について。
 - ① 来年度の取り組みについて伺う。
 - ② 防災教育について、「防災マップづくり」等、多面的な取り組みが必要ではないか。
 - ③ 観光防災の取り組みについて伺う。
- 2) 災害対策機能の整備について。
 - ① 多目的総合施設の建設における「防災機能」とは、どんなものをイメージしているのか。
 - ② 災害対策本部情報システム導入の必要性について伺う。

9. 【3番 山形 健二 議員】（一括質問一括答弁）

1. 移住定住促進事業について

- 1) 移住定住促進事業の取り組みとその成果について。

横手市は重点事業として移住定住促進事業を掲げているが、その取り組みによる移住定住につなげた人数（移住見込みの人数）など、これまでの成果と今後の成果目標を伺う。

- 2) 今後の移住定住促進事業の方向性について。

雪が多く、県外出身者が住むにはハードルの高い環境であり、県外出身者を移住定住させるのは非常に難しい。希望者も少ないと考える。であれば、見ず知らずの人の移住定住に力を入れるのではなく、都会に出て行った息子さんや娘さんのUターン促進に力を入れるべきだと考えるが、市長の考えを伺う。

- 3) 家賃補助制度の導入について。

就農支援事業では定着促進のために、横手市に転入した新規就農者に対する家賃補助を実施するようだが、移住定住促進事業にも家賃補助制度を導入してはどうかと考えるが、市長の考えを伺う。

- 4) 企業誘致について。

企業誘致による新たな雇用創出は移住定住促進に有効と考えるが、それによる人口増の成果はあったのか伺う。

10.【6番 加藤 勝義 議員】（一括質問一括答弁）

1. 緊急時の情報発信について

- 1) 合併前から4つの地域で情報発信に利用されている防災行政無線の今後の在り方と方向性を伺う。
- 2) 平成26年9月定例会でも問うたが、防災ラジオを横手市内全世帯へ無償貸与する考えはないか伺う。
- 3) 横手コミュニティFM開局後に、市内難聴地域解消対策を講じてきたが、その後市内全域で詳細な難聴地域調査は行ったのか伺う。

2. 合併特例債について

国では、合併特例債の発行期限を5年再延長する特例法改正案を開会中の通常国会で成立を目指すとしている。このことについて、以下のことを伺う。

- 1) 合併特例債は有利な起債と考えるか。
- 2) 再延長された場合、再度新市建設計画の変更をし、市町村合併の際に取り決めた上限額410億円内での事業追加を考えているのか。

11.【10番 鈴木 勝雄 議員】(一括質問一括答弁)

1. 農業振興政策について

- 1) JAとの園芸連携協定について伺う。
- 2) 複合産地化について取り組みを伺う。
- 3) よこて農業創生大学の経営目標を伺う。

2. 温泉施設について

- 1) これまでの経過について伺う。
- 2) 無償譲渡の契約は理解できるが、なぜ高額の修理費が必要なのか伺う。

12. 【13番 菅原 正志 議員】（一問一答）

1. スポーツ振興について

- 1) 教員の働き方改革と部活動の在り方について伺う。
- 2) 健全なスポ少活動を具現化していく方向について伺う。
- 3) スポーツ振興課が果たす役割について伺う。
- 4) 株式会社プレステージ・インターナショナルのバスケットボール部をホームチーム化してはどうか伺う。

2. 地域局建設について

- 1) 十文字地域局建設計画の経緯を伺う。
- 2) 建設内容の見直しは考えられないか伺う。

3. 新たな地域づくりの在り方について

- 1) 元気の出る地域づくり事業と予算をどのように検証したのか伺う。
- 2) 他の補助金と元気の出る地域づくり予算とのバランスをどう考えるのか伺う。
- 3) 地域の自主活動の現状認識と今後の関わり方について伺う。

4. 再任用職員の活用について

- 1) デスクワークにとどまらない、行政と市民との橋渡しの役割の具体策について伺う。

平成30年3月定例会日程予定【会期25日間】

—— **本会議** 午前10時開会予定です・傍聴できます ——

- ◇2月26日（月） 〔開会〕議案上程 ほか
- ◇2月27日（火） 議案上程
- ◇3月 6日（火） 会派代表質問
- ◇3月 7日（水） 一般質問
- ◇3月 8日（木） 一般質問
- ◇3月 9日（金） 一般質問
- ◇3月22日（木） 委員長報告 ほか 〔閉会〕

— 傍聴席は本庁舎7階です —

委員会

- ◇2月27日（火） 一般会計予算特別委員会
- ◇3月12日（月） 各常任委員会
- ~14日（水） 一般会計予算特別委員会分科会
- ◇3月22日（木） 一般会計予算特別委員会

横手市

検索

横手市のホームページにあります、

議会のコーナーをクリックしてください。

本会議録画・会議記録・市議会だよりを
いつでもご覧いただけます。

◇ 横手市議会事務局 ◇

〒013-8601 横手市中央町8番2号（横手市役所 本庁舎 6階）

TEL：0182-32-2535 FAX：0182-32-6539

E-mail：gikai@city.yokote.lg.jp

横手市議会マスコットキャラクター

“しらとり議員”

